



日本共産党 品川区議会議員 区政報告

のだて 稔史

ニコース

区政報告について
ご意見、ご要望を
お寄せ下さい。

事務所：品川区豊町6-2-1 Tel：03-3786-6674
区議控室：品川区広町2-1-36 Tel：03-5742-6818

義務教育の無償化と子育て支援へ

小中学校の給食費無償化を

憲法が保障する義務教育の無償化と子育て支援の充実へ小中学校の給食費無償化を求めました。

義務教育の無償化実現へ

憲法26条には「義務教育は無償とする」と明記されています。実際に無償なのは授業料や教科書だけで、給食費、副教材費、学用品、修学旅行積立金などの負担が子育て世帯に重くのしかかっています。

子育ての負担軽減を望む声

学校給食費は小学生で年間5万円前後、中学生で6万円超えです。

全国の給食費無償化実施状況

完全無償化：83自治体
 小学、中学のいずれか：6自治体
 一部無償化・補助：424自治体
 全自治体の約**3割**が補助

区のアナケート調査では「理想の子どもの数の実現の見通し」の質問に、4割以上が「実現は難しい」と回答。その理由に「出産、子育て、教育にお金がかかり過ぎる」と答え、品川区が取り組むべき点に約50%が「出産・子育てに対する経済的支援の充実」を挙げています。

自民：無料は暴論と区を援護

議会で自民党は「無償化した自治体は人口減少で困っているとこ。給食費をただ無料にというのは暴論だ」と発言しました。しかし、無償化や補助をする自治体が年々増えています（左図）。ウラへ

のだて稔史プロフィール

1985年品川区生まれ、33歳。八潮北小、八潮中、都立雪谷高校、東洋大学工学部建築学科卒。建築設計事務所6年間働く。2015年4月初当選。戸越5丁目在住。家族は両親と兄。シブリ映画、バドミントン、テニスが好き。

品川でも無償化を

左図の群馬県でも2/3の自治体が補助を実施しています。

品川区にも多子世帯給食費補助金交付制度はありますが、対象は3人目以降のみ。所得制限もあり、受給者は230人と全体の約1%です。

子育て世帯の切実な願いに

応えているとは言えず、完全無償化へと抜本的な制度の改革を行うべきです。

給食費無償化に要する費用は既に支援している就学援助金、多子世帯給食費補助金を除いて新たに必要と

なる額は8.8億円と区が答弁しています。

約1000億円の基金を計画的に活用すれば実施は可能です。給食費無償化の流れをさらに広げていくために品川区が踏み出す時です。

小中学校の給食費無償化へ全力を尽くします。

群馬県の給食費無償化実施状況

完全無償化：10自治体
一部無償化・補助：13自治体
全35自治体の66%

- 嬭恋村村長「義務教育は無償とする憲法の理念に近づけたいという気持ちから無償化した」
- みどり市「給食費無料化によってみんなが食育について考える機運を高め、生涯を通じて食育に取り組める環境をめざしたい」
- 安中市「経済的負担を軽減し、未来に羽ばたく子どもたちを市が応援するメッセージを込めた」



▲2月3日、下神明天祖神社の節分祭に参加。日曜日とあって多くの方が集まっていました。子どもたちはわれ先にと、お菓子を元気よく追いかけていました。



▲2月4日、しながわ道路連絡会の皆さんと区役所前宣伝に参加。区民の生活を壊し、600億円も税金をつぎ込む29号線の撤回を訴えました。

無料
法律相談

3月19日(火) 午後6時～8時

会場：のだて稔史事務所 豊町6-2-1

お気軽にご相談下さい。弁護士と一緒に話を伺います。
できるだけ事前にご連絡下さい。TEL 3786-6674

日本共産党